



滋賀県最大級！ 200万本のコスモスを観に行こう！

担当：6班

約3ヘクタールの広大な敷地に咲くコスモスは圧巻！

野田町コスモス畑は約3ヘクタールの休耕田を利用して、200万本以上のコスモスが栽培されます。近江八幡市内には、あまり高い建物はないため、一面コスモスの景色を楽しめるスポットとなっており、一部、コスモス迷路も楽しめます。10月中旬頃が見頃の野田町コスモス畑へ出かけませんか。



【日にち】 2019年10月18日（金）

【集 合】 10：10 JR近江八幡駅改札口

※アクセス：新快速長浜行（8:59 大阪発－9:04 新大阪発－9:25 京都発－10:04 近江八幡着）

【持ち物】 弁当、飲み物、敷物、雨具、鉛筆（2B～4B）又は色鉛筆

※ミニミニスケッチ用紙（12cm×7cm）は、6班で用意します。

【参加費】 無し（安土城郭資料館入館料150円は、そら組会計より出させていただきます）

【行 程】 （トイレ・各班人数確認）

10:20 近江八幡駅**出発**…（徒歩35分）…11:00～12:10 野田町コスモス畑（説明・集合写真・散策・ミニミニスケッチ・アドバイス）…12:10～13:10（昼食・班長会）
13:10 畑**出発**…（徒歩80分・適時休憩）…14:20～14:45 沙沙貴神社・旧伊庭家住宅
…（徒歩15分）…15:00～15:40 安土城郭資料館（2グループ交替見学）…

15:40 JR安土駅（**解散**）

【参加申し込み】

当日は、須磨・源平古戦場と同時開催の活動です。

各班長さんは、参加者名簿を10月4日までに6班木谷班長へ報告をお願いします。

*班長・副班長が参加されない場合は、班の参加者のうち、出欠確認担当者を決めてください。

*野田町コスモス観賞が雨天などで中止の場合は、須磨の活動に振替参加希望の方は、出欠予定表にご記入ください。逆の場合の受け入れも可能です。

【実施の可否】

前日昼頃の天気予報で、滋賀県（近江八幡市）の降水確率が午前・午後いずれかに50%以上の場合、中止します。その場合、早めに全体メールでお知らせいたします。

【その他】 コスモス畑にはトイレはありません。必ず、近江八幡駅で済ませておいてください。その次は、沙沙貴神社になります。

【資 料】

* 沙沙貴神社

「沙沙貴神社」は古代の「沙沙貴山君」が崇敬した「延喜式」式内社である。近江国の蒲生野にあり、古くから沙沙貴郷や佐々木庄と称されたこの地は宇多源氏佐々木発祥地であり近江守護である佐々木一族、沙沙貴郷 33 村を始めとする人々の信仰を集めた。平安・鎌倉様式を継承し江戸中期に再建された茅葺きの「楼門」や、東西廻廊と四国九亀藩主京極家によって弘化 5 年（1848 年）に建築された「本殿」「権殿」「拝殿」など大型木造建築八棟は、すべて重要文化財に指定されている。

境内の随所に佐佐木氏（佐佐木源氏）の四ツ目結い（七ツ割四ツ目）の定紋が見られ全国の宇多源氏・佐佐木源氏（京極家、黒田家、三井家、佐佐木家など二百二十余姓）ゆかりの人たちが信仰する神社である。

伊勢神宮から贈られた「なんじゃもんじゃ」の木があり、4 月末から 5 月中旬にかけて花が咲き、まるで粉雪が降り積もったように白く美しいとされている。



* 旧伊庭家住宅

伊庭邸は、近江八幡市出身で旧住友財閥の二代目庭総理事伊貞剛が大正 2 年、建築家ヴォーリズに設計依頼し、四男伊庭慎吉の住居とした。

当時のイギリス民家で取り入れられたハーフティンバーと呼ばれる柱や梁などを壁面に露出した木造住宅で、内部は座敷や書院などの和風と、食堂や廊下、暖炉などの洋式も取り入れた建築物。2013 年に築 100 年を迎え、2016 年春には天然石の大屋根大修理が完成した。



* 安土城郭資料館

資料館には、織田信長が築城した安土城のひな形が、実物の 20 分の 1 の大きさで再現。安土城は金箔瓦で、外観 5 層、内部 7 階で、内部は狩野永徳の襖絵や異国文化の調度で飾られていた豪壮華麗な城で、安土城は、本格的な天主閣をもった初めての城といわれる。

その天主閣が細部まで忠実に再現されており、安土城の姿を偲ぶことができる。

また、ローマ宣教師によって献上され、日本で初めて織田信長が飲んだといわれるローマコーヒーを味わうことができる。

